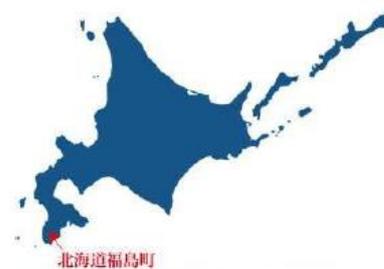


コンブ養殖による藻場の創出・保全活動 「北海道ふくしま町“青×蒼”プロジェクト」 2024年度 活動報告

申請者：福島吉岡漁業協同組合・福島町



■ 溶融スラグの設置による藻場の造成（試験）

- ・養殖コンブ施設への溶融スラグ（土のう）を設置することによりコンブの成長を促し、CO2 吸収量の向上を図った。
- ・令和7年3月に測定した結果は、コンブ成長促進の効果が見られた。
- ・上記の他に、町内にある大規模増殖場へも溶融スラグを設置したところ、磯焼け状態だった箇所でのモク類の発生が確認された。



溶融スラグ設置



海中に沈めた溶融スラグ（土のう袋）



コンブ生育状況の測定

■ その他の活動について

お魚殖やす植樹祭



5月11日（土）
・約70名がミズナラの苗木500本を植樹

ウニ移植による藻場確保



9月28日～12月11日
・キタムラサキウニ 50tを深浅移植

小学生への漁業授業



2月21日（金）
・小学5年生を対象に、養殖コンブ漁業

◆ 今後の活動予定

- ・藻場の造成
- ・植樹祭
- ・ウニ移植による天然藻場の確保
- ・漁業学習